

野洲支部主催『親鴨陶芸教室』の結果報告

9月27日大津市生涯学習センターで陶芸教室が開催されました。
下記は当日参加された植山泰子さんの感想文です。



『植山家にとって、2回目の陶芸教室に参加。存分に楽しませていただきました。ご準備いただきました和田様ご夫妻はじめ関係者の皆さま、本当にありがとうございました。
2年前の11月クモ膜下出血で倒れた父も昨年の参加の頃より随分と元気になり、家族3人そろって参加できたことを、この場をお借りして心からお礼申し上げます。父の病気の際には皆さまからの一方ならぬ励ましをいただき、どれだけ心が慰められたことでしょう。一家そろって感謝しております。

父鴨がいとおしく、なかなか巣立ちのできない私ですが、今回は柴原様の由美子さんもお参加になり（私より3つもお若い！もちろんMiss!）娘鴨のお仲間ができ大変うれしく思います。思えば幼いころ、オープンハウスやクリスマスパーティーでお会いしているはずなのですが、気が付けばお互いお年ごろ?というのは何だか嬉しいものです。幼少時から何かと会社のイベントに参加させてもらえたことは今となっても良い思い出です。幼い私にとって「会社のクリスマスパーティー」というのは心踊るものでした。姉とお揃いで母のお手製のワンピースを着ていくのが楽しみで前夜は姉と、はしゃいでいたことを思い出します。年月を重ねても快く迎えて下さる親鴨の方々にお会いできるのも嬉しく、母に「金魚のフンコちゃん」と笑われながらもしつこく父の「フンコちゃん」をしています。家の居心地が良く、ちょっぴり心配げな母をよそに、まだまだ「フンコちゃん」をさせていただきますが今後ともよろしく願い致します。 「フンコちゃん」こと「やっちゃん」より親鴨パパ（ママ）方にたくさんたくさん感謝の思いを申し上げたく筆を取らせていただきました。またの機会にお会いできるのを楽しみにしております。

末筆ながら皆様のご多幸を心よりお祈り致しております。

（植山久雄・次女 泰子）』

尚、今回陶芸教室の参加者は、林さんご夫妻、植山さんご夫妻と泰子さん、柴原さん親子、和田夫妻、そして子鴨の福島さんご夫妻、坂上太一郎さんの計12名でした。
また、当日の皆さんの作品を次ページ下段に写真で掲載しております。
林さんの織部長方花入と天目茶碗、植山さんのカラフルな植木鉢とお皿、柴原さんのマグカップと魚形スプーン置きなどいずれ劣らぬ力作が揃いました。